月に１回(要予約)

マイナポイント窓口が市民センターへ出張します

●申し込み・問い合わせ先　企画課企画広報班　☎２４８－１８１３

11月から令和５年２月まで、市内の市民センターなどにマイナポイント支援窓口が出張し、ポイントの申請をお手伝いします。市役所や手続きスポットへ行くことが難しい人はご利用ください。

▶対象者

令和４年12月末までにマイナンバーカードの申請を行ない、マイナンバーカードを受け取った人

▶持ってくるもの

・マイナンバーカード
・マイナンバーカードの暗証番号(数字４桁)
※利用者証明用・券面事項入力補助用の暗証番号
・マイナンバーカードと同じ名義の銀行口座が確認できるもの(通帳・キャッシュカードなど)
・マイナポイントを受け取るためのキャッシュレス決済サービス(カードやアプリ、アカウント情報など)

▶注意点

・暗証番号の有効期限が切れている場合、マイナンバーカードの更新が必要です。更新をしてから１日程度はマイナポイントの手続きができなくなります。

▶申込方法

前日までに電話でお申し込みください。

	11月	12月	令和５年１月	２月
泉ヶ丘市民センター研修室A	８日(火)	13日(火)	11日(水)	14日(火)研修室B
須屋市民センター２階視聴覚室	15日(火)	20日(火)	17日(火)	21日(火)
御代志市民センター小会議室	24日(木)	27日(火)	24日(火)	28日(火)
出張窓口開設時間	午前10時～正午・午後１時～３時			

※市役所では、平日午前９時～午後５時(受け付け終了午後４時30分)までマイナポイント窓口を開設しています。予約不要です

“スマホ”を楽しく・便利に活用してみませんか

スマホ教室を開催します

初心者向けにスマホ教室を開催します。スマートフォンを持っていない人も大歓迎です。

▶対 象 者　市内在住の人(集中講座は60歳以上の人)　**▶参 加 費**　無料
▶申込期限　11月２日(水)　※抽選結果は郵送にて通知します
▶持 ち 物　筆記用具・スマートフォン(持っていない人には貸し出します)
▶申込方法　西合志総合窓口(御代志市民センター)、須屋支所、泉ヶ丘支所、ヴィーブル、人権ふれあいセンターの窓口に備え付けてある申込書に必要事項を記入し、提出してください。
※講習会当日の体温が37.５度以上の人は参加できません。マスクの着用をお願いします

▼講座日程

とき		内容	ところ	問い合わせ先
11月９日(水)	午後２時～３時	インターネットの利用方法	合志市役所　２階大会議室	生涯学習課(ヴィーブル内)☎(248)5555 各日程抽選12人
11月16日(水)	午前10時～11時		合志市役所　２階大会議室	
	午後２時～３時		御代志市民センター　視聴覚室	
11月22日(火)	午前10時～11時	LINEやSNSの利用方法	合志市役所　２階大会議室	
	午後２時～３時		御代志市民センター　視聴覚室	
11月30日(水)	午後２時～３時	地図アプリの利用方法	御代志市民センター　視聴覚室	
12月14日(水)	午前10時～11時		合志市役所　２階大会議室	
	午後２時～３時		御代志市民センター　視聴覚室	

▼５日間集中講座(60歳以上の人対象)

とき		内容	ところ	問い合わせ先
11月28日(月)・29日(火) 12月５日(月)～７日(水)	午後１時30分～３時30分	インターネットの使い方からマイナンバーカードの申請など	人権ふれあいセンター	人権ふれあいセンター　☎(248)3893 抽選10人 ※全日程受講可能な人

環境通信

問い合わせ先
環境衛生課
☎２４８－１２０２

10月は３Ｒ推進月間です

３Ｒとは、リデュース、リユース、リサイクルの３つのＲ（アール）の総称です。３Ｒを心がけることで、燃やすごみの量が減り、二酸化炭素の排出を減らすことができます。地球温暖化の対策としても有効です。できることから取り組んでいきましょう。

リデュース(Reduce)　物を大切に使い、ごみを減らすこと

・冷蔵庫の中身を確認して、必要な量だけ買い物すると、１人当たり年間約20.6kgの食品ロスを削減できます。これは、ガソリン約７リットル分のCO_2削減に相当します。

リユース(Reuse)　使えるものは繰り返し使うこと

・古くなった服を捨てずに補修して着ると、１年間(３着分)でガソリン約２リットル分のCO_2を削減できます。
・市民まつりと共同開催予定の**エコまつり**にも、不用品を活用したフリーマーケットのお店があります。ぜひ遊びにきてください。詳しくは裏表紙をご確認ください。

リサイクル(Recycle)　ごみを資源として再び利用すること

・廃食用油は拠点回収に協力しましょう。１人当たり年間１リットルが回収され、BDF(高純度バイオディーゼル燃料)にリサイクルされると、ガソリン約１リットル分のCO_2を削減できます。

市内の拠点収集場所は、ごみの収集カレンダー、ごみの分け方・出し方(令和３年４月～保存版)でご確認ください。

※ガソリン約○リットル分のCO_2排出量…１リットルあたり約19㎞走行する車のCO_2排出量として算出しています

第 78 回熊本県民体育祭菊池地域・山鹿大会
スローガン・シンボルマーク決定

●問い合わせ先　県民体育祭事務局　☎２４７－６４３３

令和５年９月16日(土)～17日(日)に行なわれる熊本県民体育祭菊池地域・山鹿大会をテーマとしたスローガン・シンボルマークについて、応募総数27点(スローガンの部23点、シンボルマークの部４点)の応募がありました。準備委員会にて厳正な審査を行った結果、次の通り決定しました。最優秀賞の作品については、大会PRのため、のぼり旗・看板・大会誌などに活用されます。応募した皆さん、本当にありがとうございました。

▼スローガンの部　(審査結果)

作　品	説 明
つなごう　緑あふれる　未来へ 菊池地域・山鹿県体	菊池郡市山鹿地域には緑や川があり、空気も美味しいと思います。自然を守るため、またこの菊池地域・山鹿の空気を味わってもらいたいとの思いでこの作品を作りました。

▼シンボルマークの部　(審査結果)

作　品	説 明
	三日月のような形は５市町を指し、それらが重なっている様は５市町が協力し合うことを意味します。そして●は人の頭部と“魂”を指しています。スポーツの祭典ということで、スピードや動きもこの形から感じ取ることができます。スポーツを行なう側と観覧する側の熱意を、燃え上がる炎の形で表現しています。そしてスポーツ時の体の動きも組み込んでいます。 配色は５市町章から起用。各色を近いトーンにするため、山鹿市の金色は黄色に、大津の紺色なども青で表現しています。●は人びとの“魂”なので、どの色よりもあざやかな赤を使っています。